

日ト発第116832号

平成30年 3月 5日

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会

事業委員長 入江 健二

公印略

## 施工体験発表会発表者募集のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、恒例のトンネル工事に携わっている現場技術者による施工体験の発表希望者を下記のとおり募集致します。わが国のトンネル施工技術発展のため、奮ってご応募くださるようご案内申し上げます。

なお、発表者の意欲向上と発表会のレベルアップを図るため平成19年度より表彰制度を導入し、優秀発表者に最優秀賞、優秀賞を授与しております。また、平成29年度から40才未満の発表者を対象とした、奨励賞も設けていることを申し添えます。

敬 具

記

### 1. 募集課題：

①第82回（山岳）「課題克服に取り組んだトンネル工事－新技術、創意工夫、周辺環境への配慮－」

近年、山岳トンネルは、新設、改良を問わず、難しい立地条件における高度な施工が求められているとともに、工事区域の住民や生態系などの環境への配慮も不可欠となってきており、各種補助工法や新技術、創意工夫などの技術を駆使して施工がなされている。また、一方では、合理的かつ品質の良い構造物の施工も求められている。このため、今回は「課題克服に取り組んだトンネル工事－新技術、創意工夫、周辺環境への配慮－」をテーマとして募集します。

②第83回（都市）「市街地におけるトンネル・地下構造物の新設および改良工事」

開削、非開削を問わず、また、トンネル工事だけでなく、地下構造物工事の新設、改良・再構築、補修などにおいて、各種課題を克服した国内外における体験を幅広く募集します。

2. 開催時期：第82回（山岳）：平成30年6月27日(水)

第83回（都市）：平成30年6月28日(木)

3. 開催場所：発明会館 地下ホール

4. 発表時間：1題20分程度（質疑応答を含まず、発表件数により増減）

5. **発表方法**：プロジェクターを用いた発表による(パワーポイント等のソフトを使用したパソコン)。

6. **応募方法**：概要を1200字程度に取りまとめ(様式自由)、題名、所属・役職、氏名、連絡先、電話番号、メールアドレスを記載のうえ、**3月23日(金)までに**下記事務局宛て提出してください。FAX、メールでも結構です。

〒104-0045 中央区築地2-11-26 築地MKビル 担当：滝口  
一般社団法人日本トンネル技術協会 TEL：03-3524-1755  
FAX：03-5148-3655 E-mail：cyp@japan-tunnel.org

7. **発表者通知**：提出された概要により発表者を選考のうえ、3月下旬に本人宛てご連絡致します。なお、その際発表者には原稿作成にあたっての要領等をご連絡します。

#### 8. **スケジュール**

応募期限：3月23日(金)まで

発表論文決定：3月下旬

発表本論文提出期限：5月21日(月)(体裁:A4版、枚数:7枚(図表共))

9. **その他**：発表会後に優秀発表者の審査を行い、表彰者には後日あらためてご案内いたします。